

会報

かけはし

(題字 顧問 三浦幹雄)

平成29年 8月 1日
第 45号
発行者
神山 則幸

居場所、行き場所づくり

支部長 神山 則幸



去る五月一八日に北足立南部支部の総会が開催されました。

総数四九五名(五月二二日現在)でスタートしました。新しい会員も四四名入会していただき、退職校長会活動の更なる充実発展を期待するところです。

私事ですが、今年二月からNP法人埼玉県ウォーキング協会の会長職をお受けして、埼玉県内を中心にウォーキングに汗を流しています。健康志向も手伝って歩く

ニーズとデザイン

草加班 浅野 勝男



草加市退職校長会が「草加寺子屋(土曜学習)」に協力するように

なつてから五年目になる。小学校は校内、中学校は公共施設を会場として自学自習の定着を目指して

方々も増えてきています。しかし、皆さんに楽しく安全に歩いていただくために、多くの役員がコースの下見から当日の交通誘導体制と大変な時間をかけて準備をしています。裏方に徹し、表舞台には立たない。まさに「表無し(おもてなし)」には頭の下がる思いです。

皆さんも是非一度ウォーキングに参加してみてください。

各班や支部の退職校長会役員の方皆さんも同様に、総会をはじめ様々な行事を実施するために、会場の確保や資料の作成など、大変なご苦労をされています。その思いをご理解いただき、諸事業への積極的な参加をお願いいたします。今年度も会員の皆様の「居場所、行き場所づくり」に努めてまいります。

私も両方に参加しているが、学習支援者としての立ち位置がなかなか難しい。

集中を切らしておしゃべりを始める生徒を見ると、学習支援より自習監督としての意識が勝り、つい注意の言葉が先行してしまう。

ある研修会で聞いた「ニーズとデザイン」の話思い出した。

知識や経験の豊富な講師は、多くを教えたがる傾向にある。話したい欲求(デザイン)が、受講者の聞きたい知りたい(ニーズ)に勝ってしまう。受講者のニーズを察知して、もっと聞きたかったとの余韻を残して終わることができず、講演成功の鍵だそう。

「寺子屋」「未来教室」は、どちらも自主参加の教室である。仲間がいるからとりあえず参加した生徒から、ここで二時間を集中して学習しようと参加した生徒まで意識の差はあっても、何かを求めて参加しているはずである。

生徒のおしゃべりの輪に入って楽しそうに教えている大学生をうらやましく思いつつも、さすが元プロと言われるよう、生徒のニーズに答えられる学習支援員を目指して励んでいきたい。

支部だより

本年度の主な活動

◆平成二十九年支部総会

平成二十九年支部北足立南部支部総会は、五月十八日(木)川口市立並木公民館に於て、県教育局南部教育事務所長山田晋治様はじめ多数のご来賓ご臨席のもと、本年度事業計画並びに予算案等が慎重に審議され、決定された。開会行事では奥ノ木川口市長から激励のメッセージを賜り、ご来賓の皆様からはご挨拶を、事務所長様からは特に現下の教育諸問題についてご講話をいただいた。会議後会場を移し懇親会が催された。



◆現職退職校長教育推進協議会

日時 平成二十九年十一月二十四日(金)
 (諸行事の調整により期日の変更された)
 テーマ 「現下教育の諸課題」
 (協議の結果「…諸問題から変更された」)

会場 川口市立並木公民館

◆会報「かけはし」の発行

支部の発展と会員相互の一層の親睦と連携を目指し、本年度も年三回発行、45号・46号・47号

◆専門部活動の一層の普及充実

初心者をはじめ多くの方々のご参加をお待ちしている。

◇県退職校長会定期総会

総会は六月九日(金)鴻巣市文化センターにて開催。県内各地から大勢の参加を得、盛会裡に終了した。

◇二十九年役員について

本年は改選期にあたり幾人かの方々が交代された。総会要項をご覧いただくようお願いする。

(安東 幸甫)

◇平成29年度当初会員数

班	費入員 会納会	長寿 会員	計	左の内 新会員
川口	207	15	222	25
蕨・戸田	73	5	78	8
草加	83	4	87	4
朝霞	102	6	108	7
計	465	30	495	44

ご冥福をお祈りいたします

1/10以降亡くなられた方々(6/27現在)
 久保田健児様(川口) 1/23 七十九歳
 田村 忠彦様(川口) 3/29 七十九歳
 曾我 和喜様(川口) 4/10 八十五歳
 小暮 一之様(川口) 4/24 七十四歳
 中井 哲矩様(川口) 6/2 八十五歳